

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！～

学校だより



あさひっ子



《祝 R7 開校150周年》

鳥栖市立旭小学校
Tel 0942-83-2806
令和7年3月13日
文責 校長 木村 嘉身

教科「日本語」マナー教室【5・6年】

教科「日本語」の学習で、5年生と6年生は「マナー教室」を行っています。これからは社会を生きていく上で役に立つと考えられる、社会礼の仕方や歩き方、入退室の仕方、自己紹介、受け応えの仕方などを教室で学んだ上で、校長室で実践します。マナー教室は、子どもたち一人一人の自信や成長に繋がると思います。受け応えでは、6年生には、「小学校での一番の思い出とその理由」と「将来の夢や目標とそれのために頑張っていること」、「自分にとって友達とは…?」について尋ねました。思い出の中でとても多かったのは、1泊2日の長崎修学旅行と運動会(6年生)で、選んだ理由についても、しっかりと話すことができました。夢や目標については、職業について話す子どもたちが多かったのですが、人の役に立つ人になりたい、人を笑顔にできたい人になりたいなど、〇〇な人になりたいと応える子どもたちもいました。

また、5年生には、「6年生になって頑張りたいこと」について尋ねると、登校班や委員会活動、クラブ活動で下級生の世話をしたい、運動会や1年生の給食や朝の準備の世話をしたい、運動会で活躍したいなど、今の6年生の姿を目標に、応えてくれました。

マナー教室では、子どもたち一人一人が、生き生きと輝いていました。私は、校長室で、時間も卒業する子どもたち、また、来年度6年生になる子どもたちと直接話すことができ、とても幸せでした。

○ マナー教室を通して、敬語や社会のマナーを身に付けることの大切さを知ることができました。これからの生活に役立てたいと思いました。

【5年】

○ 校長室の入室も退室も校長先生の目を見ることができました。質問に応えた後に、校長先生から、「応援しているよ」や「頑張っていて、〇〇さんならできるよ」など前に進めるような声掛けをしてもらいました。

○ 校長先生にアドバイスしてもらったことをやってみようと思いました。

○ 今回、マナー教室を受けて、自分の気持ちなどを校長先生に聞いていただいで、アドバイスをもらって、これから頑張ろうという言葉をもらったので、自分の気持ちを礼儀良く伝えることが良いことに改めて気付きました。

○ 初めてマナー教室で緊張したけど校長先生の目を見て質問に答えることができました。

ようこそ先輩【6年】

2月26日(水)5時間目、小中一貫教育の取組として、6年生の各教室に鳥栖西中学校の1年生(旭小学校卒業生)が来校し、「ようこそ先輩」が行われました。中学生の自己紹介の後、自分たちで作成したスライドを使っての鳥栖西中学校の紹介(部活動、教科、危険箇所、校則、しらげタイムなど)がありました。6年生の子どもたちは、たくさん質問し、それに丁寧に答えてもらいました。その後、中学生と6年生の子どもたちの楽しい交流もありました。お互いにとって、貴重な時間になったことと思います。

感謝の気持ちを込めて【6年】

3月6日(木)5時間目、6年生の子どもたちは、感謝の気持ちを表す一つの方法として、自主的に奉仕作業をしてくれました。

1～5年生の手洗い場や給食台、児童玄関、藤棚の下の側溝などを、友達と協力して丁寧に掃除をしてくれました。さすが旭っ子の最上級生です。6年生の子どもたちは、最後まで旭小学校1～5年生の憧れです。4月から、在校生もそれぞれ1つ進級し、6年生を手本に自分のできることに主体的・意欲的に取り組んでくれることと期待しています。



6年生のマナー教室の様子 5年生のマナー教室の様子

以下に、マナー教室を終えた後の子どもたちの感想を紹介いたします。

【6年】

- マナー教室は緊張しましたが、あいさつや自己紹介はしっかりできました。また、校長先生をしっかりと見て話すことができたので、自分では良かったと思いました。
- 少し緊張したけど、校長先生の話聞いて、しっかり応えることができて良かったです。
- 校長先生と敬語で楽しく話すことができたので良かったです。校長先生が、楽しい話をしてくださったので、リラックスできました。